

フォトロゲイニング大会主催者

登録監修者 各位

新型コロナウイルスを想定したフォトロゲイニング開催における基本方針(2021年9月1日)

2021年9月1日 Ver.2

(2021年9月18日 文例のレイアウトを一部修正しました。Ver.2.1)

一般社団法人日本フォトロゲイニング協会

平素より日本フォトロゲイニング協会にご協力いただき、ありがとうございます。新型コロナウイルスを想定した開催における基本方針、および参加者が遵守すべき事項を更新しました。あらためて感染予防への留意をお願いいたします。当協会は大会について、内容の見直しを勧告できます。主催者が勧告に従わない場合または見直しを実施しても当該大会が当協会の要求する水準に達することが不可能な場合、当協会は当該大会をフォトロゲイニングの大会として承認しません。

1. 開催にあたっての基本方針

- 主催者は、**感染リスクへの対応が整わない場合は中止または延期**すること。
- 主催者は、日本スポーツ協会が示す感染防止策チェックリストを活用し、適切な対策をとること。
 - [参考リンク・スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン【令和3年2月15日更新版】]<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>
- 主催者は、自発的に開催地域における最新情報を収集し、開催地の自治体(都道府県・市町村)のイベント開催制限の方針に反しない形であることを都度確認すること。
 - [参考リンク・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 | 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室]<https://corona.go.jp/emergency/>
- 主催者は、会場施設からの要請があればそれを尊重すること。
- 主催者は、参加人数および会場の設定にあたり、屋内では同時に滞在する人数を収容定員の50%以内とすること。屋外では参加者・主催者スタッフの距離ができるだけ2mを目安に(最低1m)確保すること。会場として確保したエリア外に参加者を長時間滞留させないこと。
- 主催者は、**チェックポイントの所有者・地権者への利用依頼は従来以上に丁寧に行い、許可を得ること**。
 - 不特定多数の人が出入りするところ(公共施設、神社・寺院、商業施設、美術館、各施設の無料開放エリアなど)でも、所有者や管理者に必ず許可を取ってください。

2. 対策例

新型コロナ感染予防を行う一方で、それ以外のリスク対策も怠らず、わかりやすくルールを伝え、競技としての公平性を保つ必要があります。

(1) 事前に大会プログラムを掲載する

参加者が大会について十分に把握できるよう、1週間前にホームページに掲載するか、書面で郵送します。内容は大会要項のほか、タイムスケジュール、詳細な大会ルール、安全・競技上の注意や協力依頼、会場レイアウト、アクセスなど。特に、要項からの変更があれば必ず記載します。

(2) 当日のルール説明は書面で行う

ルールは 1 人に 1 部ずつ書面で配布し、重要なことは掲示物でもアナウンスします。

(3) 地図配布(一斉配布、受付配布)

一斉配布のほか、受付配布もご検討ください。いつ、どういう形で地図を配布するか、大会プログラムに明記します。

(4) タイムテーブルによる密集回避の工夫

会場および会場周辺に参加者が滞留しないよう、密集回避の工夫を行ってください。

一斉スタート(従来の方法・全チームがほぼ一斉にスタート)

分散スタート(グループごとに入退場を分けて、準備のできたチームがそれぞれのタイミングでスタート)

(例)

	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	後日
A	受付	スタート	(3 時間)					FIN	解散					結果 (web) 賞 郵送
B		受付	スタート	(3 時間)					FIN	解散				
C			受付	スタート	(3 時間)					FIN	解散			
D				受付	スタート	(3 時間)					FIN	解散		
E					受付	スタート	(3 時間)					FIN	解散	

合計 100 人(約 35 チーム)の場合

受付時刻による A~E の 5 グループ、各 20 人(約 7 チーム)定員で募集します。

各チームのスタートは、受付時間から 30 分後に指定します。

受付時に、スタッフがスタート・フィニッシュ制限時間を記入したルート記入用紙を渡します。

表彰式は行わず、後日、結果を公式サイトに掲出し、上位賞品を郵送します。

スタート時間とフィニッシュ時間が重ならないようにします(動線の整理、レイアウト変更など)

会場の広さの目安

受付・結果提出…収容定員 50 人をスタッフ込み約 25 人で使用。

男女更衣室…収容定員各 20 人を最大 10 人、交代で使用。

※状況により、更衣室の使用は避け、あらかじめ着替えての来場を呼び掛けてください。

スタート・フィニッシュ…屋外、目安として受付会場より広い範囲を用意します。

受付などは代表者のみが並ぶようにします。

開会式、表彰式は行わず、賞などは後日郵送します。

(5) 写真チェック

写真チェックは、下記のいずれかで簡略化できます。ただし、競技としての公平性が大きく損なわれないよう配慮してください。

- ルートの提出時に、全チームの全ポイントをチェックする
- ルートの提出後、上位チームのみ呼び出してチェックする
- 不審な点があった場合のみチェックする
- 写真チェックは行わない

(6) 参加募集時に参加者に求める感染拡大防止

文例

参加者の皆さまには下記を遵守いただくようご協力をお願いします。遵守頂けない場合、イベントへの参加を取り消し、又は途中退場を求めることがあります。

- 以下に該当する場合は、参加をおやめください。イベント当日は、これらに該当しないことを、書面等で確認させていただきます。
 - 体調がよくない場合
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参し、基本的に常時着用してください。
 - 運動時にマスクを着用する場合は、熱中症に注意し、これまでよりも運動強度を落としてください。
 - マスクを外す場合は、周囲の人との距離を十分に空け、会話は控えてください。
 - 会場、人混みが予想される場所、一般市民と交錯する場所では必ずマスクを着用してください。
 - 主催者が別途マスクの着用を指示する場合は従ってください。
- イベント当日、以下の情報について提出をお願いします。
 - 氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号) ※事前申込情報から変更がある場合
 - イベント当日の体温
 - イベント前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱
 - 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行ってください。
- 他チームの参加者やスタッフ等、一般市民との距離(できるだけ 2m を目安に(最低 1m))を確保してください(同居家族、障がい者等の介助を行う場合を除く)。
- チームメンバーとのミーティングにおいても、三つの密を避け、適切な距離を確保してください。
- イベント中に大きな声で会話、応援等を行わないでください。
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力避けてください。
- タオルの共用は行わないでください。
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめに行ってください。
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を放置せず、また指定場所以外に捨てないでください。
- イベントへの行き帰りにおいても、三つの密を避け、マスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮してください。
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置や指示に従ってください。